

需給状況等
令和4年12月分

○青果物（協力：浦和中央青果市場株式会社）

業種	品目	前月比		前年同月比		今後の変動見込み	
		価格動向	原因等	価格動向	原因等	価格動向	原因等
青果物	キャベツ	値下がりした	11月上旬には端境期のため出荷が減少していたものが、一転、12月上旬には出荷量が増加したことにより、相場が下がったため。	値上がりした	前年は暖冬、大玉傾向のため年内出荷が多かったが、今年は干ばつの影響で、昨年同期に比べて出荷量が減ったため。	変わらない	干ばつ傾向で雨を待っている状態。小玉傾向にあり出荷量があまり増えない見込みのため。
	ほうれん草	値上がりした	11月には、天候が順調であったことから早めの出荷となり、12月には雪の影響で出荷量が減少したため。	変わらない	前年は安値の動きで、今年はお荷量が少なく高値であったが、平均してみると、昨年度と比べて単価の変動が少ないため。	変わらない	今後、出荷量が少ない見込みであり、量販店の販売の動きによっては価格が高めに変動する可能性もある。
	その他（大根）	値上がりした	10月に早めの出荷となった影響で、千葉県産の出荷量が例年よりも減少したため。	値上がりした	前年と違い、今年はお荷量が売価を下げての販売となったが、逆に荷動きが活発となったため。	値上がり予想	秋口からの早めの出荷や、12月中旬以降の寒波による生育遅れの結果、出荷量の減少が見込まれるため。

備考：「その他」欄は特記すべき品目がある場合に追記

○石油製品（協力：埼玉県石油業協同組合）

業種	品目	今月の在庫状況		翌月以降の価格変動見込み	
		在庫状況	原因等	価格動向	原因等
石油製品	ガソリン	十分にある	現状では特段の問題はない。	変わらない	昨年12月中頃から原油価格に大きな変動はないため。
	灯油	十分にある	現状では特段の問題はない。	変わらない	昨年12月中頃から原油価格に大きな変動はないため。

※ その他（特記事項がある場合に追記）

○青果物（協力：浦和中央青果市場株式会社）

12月の九州地方の降雪により、九州産の豆類を中心に高値をつけている。

○石油製品（協力：埼玉県石油業協同組合）

昨年末より円高傾向にあり、このまま円高が進行すれば原油の輸入価格は下がる見込みだが、激変緩和事業が続いているため、消費者の購入価格に対しては影響が少ない。